



# スマートウォッチとアプリを使って 認知機能とストレスを”見える化”する仕組み作りのモニター



本実証は、経済産業省 令和4年度「地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域デジタルイノベーション促進事業）」の補助事業として実施します。

## モニター内容

2か月間(予定)、腕時計型スマートデバイス(スマートウォッチ)を着け、アプリ2種をご利用頂くことで、認知能低下防止・ストレス緩和の仕組み作りをするモニター調査です。スマートウォッチで収集したデータから、必要時にアプリ利用のガイダンスが表示される「頭と心が疲れることを防ぐ」仕組みづくりを目指しています。

## モニター対象

- 以下の条件の全てを満たす方
- 1) ヘルスケア市民サポーターである  
※新規で登録可能
  - 2) 20～65歳位(就学または就業中)
  - 3) 認知機能の低下が認められない
  - 4) 心的ストレスで加療中ではない
  - 5) スマホ・タブレット・PC等で指定するアプリ(無料)を利用頂ける  
※通信料は自己負担 / 規定回数を満たした場合は月1千円相当のQuoカードを謹呈します
  - 6) 別途説明する個人情報の取扱いに同意頂ける(同意は何時でも撤回できます)

## モニター期間

- 期間： 2か月間程度(延長の可能性あり)  
2023年1月中旬頃(機器が届き次第)  
～2023年3月中旬
- 場所： 会場測定はございません。  
スマートウォッチ及び説明書類をご指定場所にお届けします。

## 定員

最大300名

## 申込方法



QRコードまたは下記予約サイトからお申し込み下さい  
<https://www.fbri-kobe.org/cluster/healthcare/surveylist>

# モニター調査項目

## 1. 身体測定（自動的に毎日）



お渡しする腕時計型スマートデバイス(スマートウォッチ)を1日8時間程度着けて頂き、歩数・位置情報・温度・脈拍・ストレス値等を自動的に測定・記録させていただきます。

## 2. 認知機能・・・週3回(1回3分)



週3回（推奨：月・水・金曜日）、CogEvoアプリで認知機能チェックを受けて頂きます。

## 3. ストレス・・・週1回(20分)



週1回、emolアプリで認知行動療法を受けて頂きます。

## 4. 日誌・・・大きな出来事があれば日誌に記載ください

認知低下やストレスの原因となるような出来事があれば記録してください。

例) 嬉しいこと・悲しいこと・驚いたこと(宝くじが当選・表彰された・大失敗した・ケンカした)



1~3はご自身で結果をご覧頂けます。この調査では、これらのデータがクラウド上(インターネット)に集積され、相互連携できるかを探索するものです。

## 会場測定はございません

モニター参加者には、スマートウォッチ及び説明書類をご指定場所にお届けします。普段の生活の中でスマートウォッチとアプリ2種を指定の期間、ご利用ください。

## 条件を満たした方には月1千円分のQuoカードを謹呈します

モニター終了後、

- ・スマートウォッチの装着とアプリの実施頻度が、概ね半分以上ご利用頂いた方にはQuoカードを1カ月あたり1千円分を謹呈します(最大2千円分を予定)。詳細は機材をお届けする際の説明書をご参照ください。
- ・スマートウォッチはご返却頂きます。ご希望の場合は引き続き1年間ご使用頂けますが一部有料サービス(自己負担)があります。

## 詳細情報はスマートウォッチお届け時にご案内します

スマートウォッチ、アプリのダウンロード・利用方法は1月10日週(予定)にご指定のご住所にお届けした際に、同梱の資料をご覧ください。

研究責任者:ミツフジ株式会社代表取締役:三寺歩

研究分担者:株式会社トータルブレインケア代表取締役:河越真介

研究分担者:emol株式会社COO:武川大輝

研究分担者:兵庫県公立大学法人兵庫県立大学

大学院情報科学研究科教授:竹村匡正

事務局:公益財団法人 神戸医療産業都市推進機構

協力:経済産業省 近畿経済産業局

## お問合せ

公益財団法人 神戸医療産業都市推進機構  
神戸ヘルス・ラボ事務局

e-mail: [khlab@fbri.org](mailto:khlab@fbri.org)